



一日が「楽しかった」と言える人になろう！

「何か楽しいことないかなあ…」と皆さん、つぶやいたことありませんか？こんな風につぶやいてしまう人は、誰かが楽しいことを例えば、宅急便が運んできてくれるように思っているのかもしれませんが、自分の周りで何も出来事が起きないと楽しくないと愚痴を言ってしまうようです。

この場合の楽しいの多くは、出来事の結果に基づくものです。「勝ったら」「終わったら」「上手くいったら」楽しいなど…これらは確かに楽しいとは思いますが、一瞬のものです。そのときは楽しいかもしれませんが、次の瞬間から「苦しい」「つらい」という感情が湧いてきます。また、出来事の結果は必ずしも自分の思う通りにはならず不安定なものです。

人には一生懸命取り組むことを楽しいと感じる感性があるそうです。いつでもどこでもできる一生懸命に取り組むことで楽しさを感じている人は、わざわざ楽しいを探しに行く必要はありません。しかし、この感性をどこかに置いてきてしまうと、「何か楽しいことないかなあ…」とつぶやいてしまうことになってしまうのではないのでしょうか。また、人が一生懸命に取り組む姿は周りで見ている人に感動を与えます。上手いか上手くないかではなく、物事に一生懸命に取り組む姿、真っ直ぐに取り組む姿、あきらめないで取り組む姿など、真剣な思いで取り組んでいる姿にこそ、人は胸を打ち、感動をします

誰かに「昨日は楽しかった？」と聞かれたら、即座に「楽しかった」と言えるように城中生の皆さんが1日1日を一生懸命に取り組んでいくことを期待しています。（校長 野口 正樹）

<転出職員と転入職員の紹介>

令和4年度の転出職員と転入職員です。

<転出職員>

水野 美保	国語	退職
川村 雅代	数学	退職
村瀬公一郎	数学	牧の池中学校へ
塚本 悠介	理科	山田東中学校へ
水野かほる	美術	山田中学校へ
石川由利子	養護	南養護学校分校へ
荒川 佳子	養護	守山中学校へ
森 理世	業務	鶴舞小学校へ
今村 葵	保体	南陽中学校へ
神谷 尚子	司書	退職

<転入職員>

飯田 由紀	国語	守山東中学校より
鷺見 彰一	数学	桜丘中学校より
河合 亮我	数学	初任者
小林 正嵩	理科	山田東中学校より
野村 武史	美術	高針台中学校より
水野麻衣子	特支	守山養護学校より
大島 敦子	養護	神丘中学校より
加藤 康二	社会	助光中学校より
河村由美子	美術	名塚中学校より
青木 夕奈	保体	愛教大附属中より
伊藤 稔	指導教員	一色中学校より
橋本あけみ	業務	振甫中学校より
永井 優子	司書	蓬来小学校より



エドウィン・インクレト AET 4/25～

<令和4年度の職員構成>

校長	野口 正樹	保健主事	恒川 咲子	業務	井上 正広
教頭	鈴木 貴明	生徒指導主事	服部 稔	業務	橋本あけみ
教務主任	平林 健弘	進路指導主事	鷺見 彰一	学習支援員	井田 知子※1
校務主任	石原 達也	養護教諭	大島 敦子	S C	古瀬 芳久※2
事務	浅利 佑理	拠点校指導員	伊藤 稔	学校司書	永井 優子

※1 スクール・サポートスタッフも兼ねています。 ※2 子ども応援委員会メンバー

<1年>	<2年>	<3年>	<10・11組>
1組 服部 智之(保体)	1組 大林 洋平(保体)	1組 原田 三咲(国)	10組 川合千賀子(特支)
2組 恒川 咲子(英)	2組 安井 理紗(英)	1組 野村 武史(美)	10組 水野麻衣子(特支)
<u>3組 市川 和永(数)</u>	3組 河合 亮我(数)	2組 七里 光平(社)	11組 高寄 拓(特支)
4組 小林 正嵩(理)	3組 服部 稔(理)	<u>3組 渡邊 耕平(国)</u>	<講師>
5組 飯田 由紀(国)	4組 藤井 志帆(英)	3組 菅谷 恵(英)	加藤 康二(社)
6組 寺野 哲也(数)	5組 佐伯 江理(国)	4組 竹中 有里(保体)	古桐 将大(社)
安福 洋可(社)	<u>瀬瀬 直樹(社)</u>	5組 鷺見 彰一(数)	不破 徳幸(理)
萩原 英明(音)	石原 達也(技)	5組 瀬瀬 雄哉(理)	河村由美子(美)
水野麻衣子(特支)	高寄 拓(特支)	平林 健弘(国)	青木 夕奈(保体)
	大島 敦子(養)	川合千賀子(特支)	細田 直子(家)

◆下線部の職員が、学年主任、10・11組の主任をつとめます。

<令和4年度の部活動の顧問紹介> ~各部活動の顧問を紹介します~

野球部	服部 稔、瀬瀬雄哉	バスケットボール部(男)	服部智之、寺野哲也、河合亮我
サッカー部	七里光平、高寄 拓	バスケットボール部(女)	寺野哲也、服部智之、河合亮我
陸上競技部	大林洋平、鷺見彰一	バレーボール部	渡邊耕平、藤井志帆
ソフトテニス部(男)	市川和永、小林正嵩	グラサバント部	萩原英明
ソフトテニス部(女)	石原達也、佐伯江理	美術部	野村武史、恒川咲子
剣道部 ※3	平林健弘、(教頭)		

※3 指導は外部顧問が行います。活動は、2・3年生のみとなります。

<本年度の教育活動について>

本校では学校努力目標を昨年度に引き続き「主体的に行動し、何事にも粘り強く取り組む域中生」とし、タブレットを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」から知識・技能の獲得、思考力、判断力、表現力等の定着を目指す中で主体的に学習に取り組む態度の育成を進めていきます。主体的に、そして、何事にも粘り強く取り組む態度を育成することで、これからの時代をたくましく生きる力を生徒に身に付けていってほしいと考えています。

具体的には、タブレットを授業でさらに活用していく予定です。中でも英語科と理科ではデジタル教科書を、音楽科では音声編集ソフトを導入します。また、社会科では11月に名古屋市で開催される全国中学校社会科教育研究大会の公民的分野の授業実践校としての取り組みを進めてまいります。保健体育科では3年ぶりに水泳の授業を行う予定です。

学校行事については、コロナ感染拡大の中ではありますが、できる限りの感染対策を行う中で、効率的に行事を実施し、生徒の自主性、創造性を発揮させ、思い出に残る学校生活を送らせたいと考えています。

また、本校は名古屋市教育委員会が推進する「校内の教室以外の居場所づくり」の実践校となっています。様々な理由で教室に入りづらい生徒が、校内の教室以外の居場所で学べるように現在、6月開設を目指して準備を進めているところです。

本日、令和4年度の年間計画を配布いたしましたので、ぜひ、目をお通しください。



「タブレット学習の様子」